



HPで活動の様子を
紹介しています。

若 鮎

夏の日本海
に沈む夕日



窓の外 夕焼け映える 6時半
ツバメの子 空に飛び立つ 屋根の下
トンビの目 見詰める先は 曇り空
つゆあけて 光があたる 畑道
せんぷうき ちかくにいて 声だした

子どもたちが1学期につくった俳句(体育館入口に掲示)の内の5句です。五七五のたった17音ですが、どれも情景が鮮やかに思い浮かびます。

言葉の力

校長 岩片 和義

ひとつの言葉でけんかして ひとつの言葉で仲直り
ひとつの言葉で涙を流し ひとつの言葉で笑いあい
ひとつの言葉で頭がさがり ひとつの言葉でいがみあう
ひとつの言葉はそれぞれに ひとつの心をもっている
(作者不詳「言葉は心」)

この詩は、言葉のもつ力を端的に表しています。かつて私は、自学級で「言葉」について考えさせたことがあります。「いやだった言葉」と「うれしかった言葉」を思いつくまま黒板に書かせました。黒板の右半分には、言われて嫌な気持ちになった言葉ですぐにいっばいになりました。左側には、褒められたり励まされたりした言葉が書かれています。左側「いやだった言葉」ほど多くはありません。子どもからは、「悪口はすぐに出てくるけど、褒める言葉はなかなか出てこない」、「相手は軽い気持ちで言ったかもしれないけれど、すごく傷つくことがある」、「うれしかった言葉をかけられると、心が温かくなり前向きになる」と発言があり、言葉には人や心を動かす力があること、だから言葉遣いは大事であることを確認しました。

言葉に力があることを示す他の例として、心理的虐待(言葉によって存在を否定される等)は脳の機能を低下させ発達を阻害し、身体的虐待、ネグレクト以上に長期に渡って子どもに悪影響を及ぼすとの実証研究があります。歴史的には「言霊」信仰があり、真の名前(真名)を知られて呼ばれると支配されてしまうので互いに避け、幼名や官職名等の仮名で呼び合うことが一般的でした(大岡忠相を「越前殿」、源義経を「九郎殿」と呼ぶ)。言霊の名残は現代にもあり、不吉なことを言葉にするとうまくいかないと考えて避け(受験期の「すべる」等)、プラスイメージの言葉に変えることがあります(「終わり」を「お開き」等)。言葉には力があることを知っていたからでしょう。

私は直江津出身ですが、高田の高校へ進学した際、直江津の人の言葉は荒っぽいと言われ、びっくりした経験があります。自分や身近な人の当たり前が「井の中の蛙」であったわけで、人は自分や身近な人の言葉遣いには無頓着です。オリンピック日本代表を指導した脳医学者：林成之氏は、「『疲れた』『これ以上できない』『無理だ』等の『否定的な言葉』は、自分が言ってもそれを聞いても脳に悪い影響しか与えない」と言い、結果的に良い成果が得られないそうです。言葉が現実を招くというのは、あながち迷信では済まされないようです。

このように言葉は想像以上に力があります。夏休み中、自分や家族の言葉遣いを見直してみたいか、

6月28日（水）29日（木） 5, 6年生 妙高自然教室



5, 6年生は、2日間の自然教室へ行ってきました。普段とは違う、クラスの友達との集団生活となりました。

1日目最初のプログラム〈妙高アドベンチャー〉では、大自然の中で様々なミッションにチャレンジしました。どれも、全員で協力しなければ達成できない課題ばかりです。活動を通して、子どもたちは、仲間と協力してやり遂げる楽しさや達成感を味わいました。

この体験で学んだことを生かし、その後のオリエンテーリング、キャンドルセレモニー、野外炊飯のカレー作りも、互いの気持ちに配慮し合いながら、協力して取り組むことができました。あいにくの雨のため、キャンプファイヤーはできませんでしたが、室内にキャンドルの灯が揺れるセレモニーでは、1日の学びを振り返り、仲間と共にレクリエーションやダンスで大いに盛り上がり、心に残る楽しいひとときを過ごすことができました。

ここでの学びを、今後の学校生活に生かしてほしいです。

7月6日（木）1, 2年生 PTC 活動でカレー作り



生活科で栽培しているピーマンを入れて、親子でカレー作りを楽しみました。

ピーラーで皮をむいたり、包丁で切ったりするだけでなく、調理の準備や後片付けも、率先して手伝い、1学期の楽しい思い出をまた1つ作りました。

今後、夏本番を迎え、1, 2年生の畑からは、美味しい野菜が続々と収穫されることでしょう。

7月6日（木）救急法講習会

学習参観の後、保健部主催で救急法講習会を行いました。心肺蘇生法やAEDの使い方について、消防署の方から丁寧に教えていただきました。

緊急時には、慌てずに本講習会での体験を思い出していただくとありがたいです。保健部の皆様、ご参加いただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。



7月11日（火）「夏の俳句教室」ぎんなん句会の皆様に教わりました。



谷浜小学校の子どもたちは、1年を通じて、俳句で思いを表現する活動を行っています。この日は、ぎんなん句会の皆様に教わり、夏の俳句作りにチャレンジしました。

一人一人がじっくり考えて作った作品を、最後に黒板に貼りました。どの作品にもその子なりの見方や思いが表れていて、とても素敵です。友達の作品のよさを見つけ、発表し合いました。

〈NHK児童画廊〉 谷浜小学校児童の作品が放映されます。

以下の予定で、谷浜小学校児童の絵画作品が放映されます。ぜひご覧ください。
【放送予定日】

令和5年8月21日（月）～9月2日（土）

【番組名】 月～金 「新潟ニュース610」（午後6:10～7:00）
土・祝日 「新潟ニュース645」（午後6:45～7:00）

*日曜日を除く12日間に、1日1作品ずつ放映されます。放映日が変更になる場合がありますが、ご了承ください。「児童画廊」は、番組後半の予定です。

上越理科教育センター

「科学研究相談日」のお知らせ

もうすぐ夏休み。この機会を生かして、「科学研究」にチャレンジしませんか！
でも、「研究の進め方が分からない」、「昆虫が好きだけど、どんなテーマにしたらいいか分からない」など、困っていませんか。当理科教育センターではそんな方たちのために「科学研究相談日」を実施します。詳しくは、右記の二次元バーコードよりご確認ください。



「科学研究相談日」



教育広報誌 令和5年(2023年)7月3日発行 vol.55

かけはし

QRコードから見る

または

新潟県 かけはし

で検索



新潟県教育委員会

こんなときは、必ず学校に連絡してください！

◆交通事故は大至急！ ◆急な病気やけがによる入院や手術などの場合

《学校閉庁日》 8月9日(水)～16日(水)

*平日 谷浜小学校 TEL 546-2012

(夜間) 学校緊急電話 080-7188-8315

*土日祝・閉庁日(昼夜とも)

市教委緊急電話 080-2371-0781

もうすぐ夏休みです。地域での見守りをお願いします。

夏休みは自由に過ごせる時間が増える分、危険もたくさん潜んでいます。不審者や害獣の情報も多く出ています。子どもたちが安全に楽しく夏休みを過ごせるよう、保護者や地域の皆様からも見守りをお願いします。